

令和 7 年

第 9 回岩沼市教育委員会（定例会）

会議録

1. 招集日時 令和 7 年 9 月 1 8 日（木）午後 3 時 0 0 分
2. 招集場所 岩沼市役所 6 階 研修室 A
3. 出席委員 及川浩市・南館公雄・山田芳弘・江里美穂子・木村紀子
4. 欠席委員 なし
5. 説明のために出席した者

教育部長兼市民図書館長事務取扱	遠藤 大輔
参事兼学校教育課長	一丸 孝博
生涯学習課長兼市民会館長兼中央公民館長	渡辺 里美
6. 傍聴者 なし
7. 本委員会の書記

学校教育課課長補佐兼教育総務係長	山下 真理子
------------------	--------
8. 開会 午後 3 時 0 0 分
9. 閉会 午後 4 時 0 0 分
10. 会議録署名委員
江里美穂子・木村紀子
11. 会議録の承認
承認（令和 7 年 8 月 2 1 日定例会）

及川教育長

令和7年第9回岩沼市教育委員会定例会を開会いたします。

最初に、会議録の承認でございます。令和7年8月21日第8回定例会の会議録について、訂正箇所等がありましたらお願いします。

山田委員

5頁、私の発言箇所について訂正をお願いします。

南館職務代理人・江里委員・木村委員

訂正はありません。

及川教育長

それでは、このとおり保管させていただきます。

今回の会議録署名委員は、江里委員と木村委員をお願いいたします。

事務局から事務報告をお願いします。

遠藤教育部長兼市民図書館長事務取扱

私の方から御報告させていただきます。内容は、現在開催中の令和7年第3回市議会定例会についてでございます。会期は、9月2日火曜日から9月24日まで、来週の水曜日までとなっております。

提出議案につきましては、当初18件でしたが、最終日に追加で3件、計21件となる予定です。追加分の3件は、ハナトピア岩沼のリニューアル施設の設置及び管理に関する条例とこれに関連する2件でございます。

市政報告としては、教育委員会関連として2件、①スクールボランティアについて、②休日の部活動の段階的な地域展開について、御説明申し上げております。その他、岩沼市債権管理条例に基づく市民会館使用料に係る欠損処理に関する案件や、毎年提出している岩沼市教育委員会点検・評価報告書についても議会に提出しております。

次に、一般質問について御紹介します。今回は主に4名の議員から質問がありました。

まず、大友 健議員からは、市民会館駐車場を有料化後1年が経過したことを踏まえ、歳入状況や公共施設利用者への影響等に関する御質問がありました。これに対しては、有料化後の利用実績を見ても大きな支障はなく、影響は軽微であると回答しております。

次に、高梨 明美議員からは、プレコンセプションケアに関する取組に力を入れるべきという立場からの御質問がありました。その中で、学校教育の場でも取り入れていくべきではという御指摘がありましたが、学校においては既に学習指導要領に基づき、発達段階に応じた保健教育を進めており、その学習がプレコンセプションケアにも通じていくものと認識しているとお答えしました。

続いて、佐藤 剛太議員からは、学校の水道水における残留塩素濃度が低下傾向にあった事案に関する御質問がありました。対応としては、水質が基準値を下回った場合には流水を行い、水の入替えによって残留塩素濃度を回復させて安全を確保していること、また、その水を用いて給食も調理していることを説明しました。さらに、学校施設の構造的な改善についての御提案もありましたが、長寿化対策工事の中で高架水槽を撤去して受水槽からのポンプ方式に切り替えるなど、水の滞留を防止する仕組に設備改修していく方針であることをお答えしました。

最後に、布田 恵美議員からは、台湾の桃園市と本市が協定を締結したことを受け、若年層における交流事業についての御質問がありました。若い世代が海外経験を積むことの意義については同

感ですが、現状の県の助成制度を利用してもなお、費用が高く、修学旅行への適用は難しいこと、また、桃園市と本市の観光・産業分野での交流の状況も見極めながら検討していくことをお答えしました。

私からの報告は以上でございます。

一丸参事兼学校教育課長

学校教育課から2点御報告いたします。

1点目、高知県南国市との交流事業について御報告いたします。8月26日から3日間、南国市から児童生徒6名と引率教職員10名が岩沼市を訪問しました。訪問団は震災遺構である荒浜小学校や千年希望の丘を見学し、防災学習を行ったほか、最終日には玉浦小・中学校を訪問し、児童生徒との交流を深めました。南国市、岩沼市双方の子ども達にとって、大変有意義な交流となったと伺っております。

岩沼市から南国市を訪問する児童生徒につきましては、派遣団員8名の選考を終え、既に通知しております。今後は3回の事前研修会を行う予定です。

2点目、9月6日土曜日、2市2町の共催事業として、ビッグアリーナを会場に「私立中高入試説明会」を開催しました。県内15の私立中・高等学校がそれぞれブースを設け、保護者や児童生徒に向けた説明を行いました。今年度は周知方法の工夫もあってか参加者が大幅に増加し、児童生徒は昨年度の41名から190名に、保護者は142名から302名となりました。また、祖父母や親戚の方の参加も見られ、関心の高さがうかがえました。一方で、長蛇の列ができて待ち時間が長くなる、配布資料が不足するなどの課題もありました。来年度はこれらの点を改善し、より円滑な運営を図ってまいりたいと考えております。

渡辺生涯学習課長兼市民会館長兼中央公民館長

生涯学習課から2点御報告いたします。

1点目は、一昨年より始まった新たな岩沼のスポーツイベント「2025いわぬまスポーツフェスティバル」についてです。今年は10月25日土曜日の開催となり、毎年大変御好評頂いております。今回は申込の締切前に約400名のエントリーを頂き、参加定員を上回りましたことから1週間早く受付を終了いたしました。

今回の特別ゲストは、東北楽天ゴールデンイーグルスの元選手 銀次さんをお迎えし、前半は銀次さんのトークタイム、午後からは中学生野球教室などを行う予定としています。子どもから大人まで気軽にスポーツに親しみ、楽しみながら、様々なスポーツを体験し、参加者同士の交流もできるイベントを各団体と現在も企画検討中です。

協力団体としては、市体育協会や市内スポーツ関係団体、外部からは全日本銃剣道連盟や東北大学ボート部、仙台大学野球部など、新規には尚絅学院大学も追加協力となり、地域の様々な方々の御協力をいただき開催します。また、参加賞・抽選会等では、地元企業のフジパン(株)や(株)にしき食品、(株)利久、フレスコ(株)など、今年より新規で新日本プロレス(株)、(株)マイナビフットボールクラブの協賛をいただくこととなり、昨年よりバージョンアップのものを企画しております。

2点目は、来週9月26日金曜日から開催される、竹駒神社秋季大祭時の馬事博物館の特別開館、市指定文化財「伊達政宗騎馬石膏像」特別公開についてです。26、27、28日の3日間だけの特別公開となりますので御紹介いたします。

また、秋季大祭の28日日曜日には、岩沼市子ども会育成連合会を中心に初めての試みで「みんな

なでわっしょい！」というイベント名で、子ども神輿を担ぐ行事を、各4地区育成会の子供達約60名が一同に会し、神社へ神輿の巡行を行います。見かけましたら、ぜひ応援をお願いします。

以上、生涯学習課の報告でした。

及川教育長

部長、課長から事務報告がありましたが、内容について御質問等ありましたらお願いいたします。

山田委員

私立中学校・高等学校の説明会についてですが、昨年比べて大幅に参加者が増えました。公立高校の授業料無償化に伴い私立高校の支援額が引き上げられたために増加したことが予想されますが、私立中学校の説明を聞きにきた参加者は増えたのでしょうか。

一丸参事兼学校教育課長

小学生の段階から参加している子どもも見受けられました。学年別のデータもありますので、後ほど整理してお示しします。

及川教育長

小学生の参加者もかなり増えている印象です。今年は子供だけの参加を認めたこともあり、友達同士で来て説明を受ける姿も見られました。気軽に参加できる雰囲気ができたのかと思います。資料は昨年並みの参加者数を想定して準備したのですが、最後には不足するほどでした。

江里委員

私も私立中高入試説明会に参加しました。説明会では、行列ができて1時間待ちの状態になっているほど盛況な学校のブースがありました。中高両方が同じブースであったことも列が長くなる要因だったと思います。一方で、さほど並んでいない学校もあって、私もそのブースには行かなかったのですが、通学するには遠すぎるために最初から対象外と判断する方が多かったのだと思います。参加校は、こちらから声をかけてお願いしているのでしょうか。

一丸参事兼学校教育課長

地下鉄やバスの利用も考えれば通学できるような学校に対し、こちらからお声がけしております。

江里委員

私立校は他にもあるように思いますが、今後、参加校が増えることはあるのでしょうか。

一丸参事兼学校教育課長

地域の子供達の進路に関する情報提供の場として、この説明会を開催しておりますので、今後も継続して実施する見込みです。参加校につきましては、順次調整してまいりますので増えることもあるかと思います。

山田委員

市内の校舎を私立校の試験会場として提供はしているのでしょうか。

一丸参事兼学校教育課長

はい。試験会場として、これまでも東北高校などに提供しております。

及川教育長

参加者の内訳を見ると、小学6年生だけでなく5年生以下も一定数来ており、早い段階から関心を持っているのが分かります。2市2町の小学校からは万遍なく参加があったようです。参加校については、お声がけはするものの地理的に遠方のために入学者がいなくて断られることもあります。

木村委員

2点お願いがあります。

1つ目は、私立中高入試説明会について、インターナショナルスクールにもぜひ声をかけていただきたいということです。最近、岩手県内に英国式のインターナショナルスクールが出来たことで外国人人口が増加していることを聞き、凄いと思っていました。宮城県にもインターナショナルスクールが在るということを、まずは知りたいと思いますし、学校を比較検討するためにも情報を得たいと思います。お声がけをぜひお願いします。

2つ目は、9月16日に県庁で行われた「学びを通じた共生社会推進事業」についてです。どのような内容だったのか知りたいです。

渡辺生涯学習課長兼市民会館長兼中央公民館長

資料が手元にないため詳細は後ほど共有いたしますが、県主催で多様な団体が参加し、障害の有無に関わらず共に学ぶ社会づくりに関する実践発表があったと承知しています。

木村委員

なぜ知りたいかという、子供達は将来に向けた学びを義務教育として受けているので、今後どのように繋がっていくのかが気になりました。また、障害を含め、様々な方々いる状況も知りたいと思います。

遠藤教育部長兼市民図書館長事務取扱

後ほど資料提供させていただきます。

山田委員

インターナショナルスクールについては、教育内容や卒業資格の扱いが日本の学校制度と異なるため注意が必要です。日本の在籍校を持ちながら通う形もありますが、正式な卒業資格に結びつかない場合もあります。

木村委員

保護者としては、そういったことも含めてインターナショナルスクールについて分からないので知りたいと思います。

及川教育長

広く周知するのも良いかと思います。制度的な位置付けや進学上の扱いも整理した上で、参加要請について検討してまいります。

5番目の議事に入ります。議案第23号 岩沼市学校給食運営協議会委員の委嘱についてお諮りします。事務局より説明をお願いします。

一丸参事兼学校教育課長

6月の定例会において、岩沼市学校給食運営協議会委員の委嘱について御承認いただきましたが、委員であった西中の丹厚子栄養士が退職したことに伴い、資料9番に記載したとおり岩中栄養教諭の阿部いりえ先生に委嘱したいというものです。阿部先生の任期は令和7年9月1日から令和9年3月31日まででございます。よろしく御審議くださいますようお願い申し上げます。

及川教育長

議案第23号について質疑がございましたらお願いします。

各委員

(なし)

及川教育長

議案第23号について、御承認いただいてよろしいでしょうか。

各委員

(了承)

及川教育長

ありがとうございます。

6番目のその他について、委員の皆様から何かございますか。

山田委員

前回の教育委員会定例会で、課長さんから「個別支援計画作成率は100%であるが、学校と保護者の合意のもとで作成されていないケースがあった」とのお話がありました。指導はされていると思いますが、計画作成の際には、内容に本人や保護者の意向を十分反映できるようお願いしたいと思います。

また、関係機関との連携も多いと思いますが、その際には個人情報の取り扱いについて、事前にしっかり了解を得て進めた方が良いのではないのでしょうか。セキュリティ面も含め、配慮をお願いしたいところですし、最初に了解を得ていた方が進めやすい面もあろうかと思います。

さらに、特別支援学級についてもお願いがあります。進路指導など将来に関わる部分について、学校への情報提供を徹底していただきたいこと、また、学校では担任一人ではなくチームで進路指導を行うようにお願いしたいと思います。特別支援学級で担任をしている先生で、特別支援の免許状まで持っている先生は少ないのが実情だと思います。そのため、チームでの支援をお願いしたいのです。

例として、特別支援学級で最も多く設置されている知的障害学級の進路指導についてお話しします。岩沼市には岩沼高等学園があり、地元の手をつなぐ親の会の方々が誘致した大切な学園です。高校には小中学校のような特別支援学級は設置されていないことから、岩沼高等学園の存在は非常に重要です。岩沼高等学園には寄宿舎もあり、角田市や白石市など遠隔地からの生徒も入学できます。私が以前見学した際、「就職率は100%」と伺い、大変驚きました。今もそうなのかは分かりませんが、就職に強い学校であることは間違いありません。

そこで質問ですが、入学資格は特別支援学級在籍だけで受験できるのか、あるいは療育手帳Bが必要なのか、教えていただきたいと思います。

また、岩沼高等学園の入学希望者は多いと聞きます。もし入試問題を入手できるのであれば、早めに学校に提供いただくことで進路指導がしやすくなると思いますので、御検討ください。

加えて、知的障害といっても程度はさまざまで、より重度の障害を持つ子供達は、名取支援学校に進学することが一般的です。名取支援学校では医療的ケアが必要な児童生徒が増えており、看護師が10名以上在籍していると伺いました。このような実情も教育委員会としてしっかり把握しておいていただきたいと思います。

また、仙台市には私立のいずみ高等支援学校もあり、女子限定ではありますが、高等部と専攻科がある学校で寄宿舎もあります。岩沼高等学園卒業後、更にいずみ高等支援学校の専攻科へ進学する例もあると聞きました。進路指導が適切に行われるように情報を十分に収集し、学校へ提供いただきたい。そして学校においては担任一人に任せるのではなく、必ずチームで進路指導に当たっていただきたいと思います。

今回は知的障害を例に挙げましたが、情緒障害学級なども含めて、幅広い配慮をお願いします。

一丸参事兼学校教育課長

御指摘ありがとうございます。

まず、岩沼高等学園の受験資格としては、特別支援学級の知的障害の学級に在籍していること、また、通常学級に在籍している場合には、療育手帳など知的障害を証明する書類が必要となります。

個別支援計画については、本人や保護者の思いを十分に反映させることが大切だと考えております。また、進路指導については、担任一人ではなくチームで支援に当たるように学校にも働きかけをしています。将来を見据えた学びを提供できるよう、例えば「この子にはこういう学びが向いている」「こうした学校がある」といった具体的な提案を行うことも重視していますし、学校見学や説明会についての情報提供を行うようにしています。

ただし、情報提供や支援体制が充分であるかどうかは学校の実情を見てみないと分からないところがありますので、いただいた御意見を参考にさせていただき、より丁寧な支援が行えるよう学校に指導してまいります。

山田委員

今のお話を聞いて安心しました。今後ともよろしくお願いします。

及川教育長

他の委員の皆様から何かございますか。なければ、事務局からお願いします。

遠藤教育部長兼市民図書館長事務取扱

事務局から4点お知らせいたします。

1点目、令和7年度仙台管内教育委員会協議会研修会について、日程と会場が決まりましたのでお知らせいたします。開催日は11月19日水曜日、会場は塩釜魚市場の中央棟2階大会議室が予定されています。正式な通知は10月に届く見込みです。詳細は後日改めて御案内いたします。

2点目、次回の教育委員会定例会の開催予定についてです。10月16日木曜日、13時30分に実施を予定しています。また、11月定例会では、新年度予算に関する審議をお願いする予定で11月6日木曜日の13時30分からを予定しております。

3点目、委員の皆様による市内視察についてです。例年同様、本年度も実施したいと考えております。来年1月の定例会当日の午前中に実施し、午後は通常の会議という形を検討しております。視察内容としては、登校支援専門員の活動の様子やICT機器活用の授業の見学などを想定しています。詳細は決まり次第御連絡します。なお、昼食には学校給食の試食をしていただく予定です。

4点目、「岩沼市市民懇談会」開催のお知らせです。第1回は10月1日水曜日14時から玉浦コミュニティセンター多目的室で、第2回は10月14日火曜日14時から市民会館中ホールで、第3回は10月20日水曜日14時から岩沼西コミュニティセンター多目的室で開催されます。関心のある方はぜひ御参加ください。周囲の方々へのお声がけもお願いいたします。

及川教育長

ただ今の報告について、御質問等はございますか。定例会の日程についてはいかがでしょうか。

各委員

問題ありません。

山田委員

ただ今の御案内についてですが、視察の実施については大変ありがたく思います。市内の施設や学校の実情は、実際に見てみないと分からない部分も多く、話し合いや資料だけでは理解しづらい

面があります。

例えば、私は学力向上に関心がありますので、学力向上推進委員会で話し合われている内容を見聞きしてみたいと思いますし、校長先生から直接お話を伺う機会があれば有意義だと思います。議会においてもケアハウスが狭いこと、家庭学習の状況、学力向上施策の成果など話題になっていました。課長さんからいただいたデータが今後どのような方向に向かうか興味があります。ぜひ、市内の現状、現場を見てみたいと思います。他の教育委員さん方も様々なことに興味がおありだと思います。

遠藤教育部長兼市民図書館長事務取扱

御意見ありがとうございます。視察の具体的な内容や日程については、今後さらに調整を進め、委員の皆様の御意見を伺いながら確定してまいります。

一丸参事兼学校教育課長

学力向上推進委員会では、子供達が自立した学習者として主体性が高まっている状況をどのように可視化していくか検討しているところです。話し合いの場に参観希望者が参加するという形で検討させていただきたいと思います。

及川教育長

会議の開催予定を皆様にお知らせし、お時間がありましたらお越しくださいとお誘いする形ではいかがでしょうか。

山田委員

希望者が行く形が良いと思います。

及川教育長

そうすることで会議の日程は柔軟に設定できるかと思います。また、視察を計画する際に、今いただいた御意見も取り入れていきたいと思います。

他に皆様から何かございますか。

南館職務代理者

全国的に一般的医薬品の乱用、オーバードーズが問題になっています。岩沼ではそのようなことは聞いていますか。

一丸参事兼学校教育課長

児童生徒について、そのような情報は聞いておりません。

南館職務代理者

オーバードーズは、健康被害や依存性が発生する恐れがあります。アンテナを立てておいて、もし何かあれば早めの対応をお願いしたいと思います。

及川教育長

何かありましたら、医療機関と連携して対応してまいります。

それでは、本日は以上を持ちまして、令和7年第9回岩沼市教育委員会定例会を閉会いたします。

(午後4時00分閉会)

この会議録の作成者は、次のとおりである。

学校教育課課長補佐兼教育総務係長 山下 真理子

上記記録の正確なることを認め、ここに署名する。

令和 7 年 10 月 16 日

会議録署名委員 江里 美穂子

会議録署名委員 木村 紀子

